

2017 年 2 月 7 日

(研究テーマ)「期中監査の方法、監査調書の作成と工夫」WG13 メンバー

	日本電産トーソク (株)	常勤監査役	米山辰三
	シリコンテクノロジー(株)	常勤監査役	芦田昇
リーダー	王子タック (株)	常勤監査役	荒木道雄

【発表事項】	【資料】	【発表者】
1. はじめに	資料①	荒木
2. 調査結果	資料②	荒木、米山、芦田
3. あとがき (活動を終えて)	資料③	米山、芦田、荒木

## 1. はじめに

期中監査活動の方法および監査調書の作成や工夫に関しては、業界や各企業の業態によって異なっていますが、異業種の監査役によるそれらの実務事例を会員へご紹介できれば、個々監査役の品質レベルアップに繋がるのではないかと考え、本研究テーマを設定しました。

具体的な調査の方法としては、監査役業務分科会の定番の発表であった「わが社（私）（メンバー会社）の監査活動」（平成 24 年度～平成 27 年度）の発表資料を調査後、その中から抽出した異業種 6 社の監査役に面談を行い、期中監査の詳細な方法・工夫等に関して聴取を行いました（資料②後述）。

今回調査した異業種企業の監査役の期中監査の方法や工夫が直接的に各会員監査役の実務に役立つとは思われませんが、ご紹介する 6 社の実務面での方法・工夫は少なくとも会員監査役の日々の監査活動の品質レベルアップや改善のヒントになるのではないかと考えます。

以下、本調査結果を纏めましたので報告いたします。

(別添：資料②、資料③、別紙 1. ～ 別紙 9. とつづく)

以上